

## 横浜解放子ども会「紙とあそぼう作品展」で大賞受賞

「第35回紙とあそぼう作品展」で横浜解放子ども会が出展した「海とともに生きる〜暮らしを支えた素もぐり漁〜」の作品が大賞を受賞しました。

同作品展は、紙とあそぼう作品展開催事業実行委員会などが主催し、いの町紙の博物館で7月21日（水）から8月15日（日）までの間、受賞作品の展示がされました。



受賞した横浜解放子ども会の皆さん

子ども会の12名の子どもたち（既に卒業した者も含む）で、地域学習の一環として昨年6月から作品作りを開始。新型コロナウイルス感染症により昨年は同展の開催がなくなり、2年がかりの制作となりまし  
作成前には事前学習を行い、その後、地域の伝統漁である「素潜り」をテーマに、新聞紙やクラフト紙、折り

紙などさまざまな紙の素材を使用し、寒い季節にも身体ひとつで海に飛び込む漁を表現しました。

同会の奥本小町さん（佐賀小学校6年生）は、「これまで

も作品を応募してきたけど、大賞を獲れたのは初めてなので嬉しい」と話しました。また、川崎桜介さん（佐賀小学校6年生）は、「素潜りをする人はゴーグルもつけず、裸で漁をしていた大変さを学んだので、作品を観に来た人たちにもそんなことを感じてほしい」と話しました。



「海とともに生きる〜暮らしを支えた素もぐり漁〜」

同作品展には、横浜解放子ども会のほかにも町内から多数応募があり、南郷小学校、拳ノ川小学校（学校および個人）、佐賀中学校、浜松解放子ども会が受賞しています。

## さが谷三里マーケット4周年あったかお持ち帰り祭

平成29年7月に開設した「さが谷三里マーケット」（運営・集落活動センター佐賀北部食部会）がこの程4周年を迎え、これを記念したイベントが7月30日（金）に行われました。

イベントでは、マーケットでの野菜や総菜、鮮魚の販売に合わせて、隣接するあったかふれあいセンターこぶしが合同で「お持ち帰り祭」を開催し、焼き鳥やジュースの販売が行われました。

また、そのほかにも、地元で手作り製菓店を営む2店舗の出店や、地域の昔の写真を展示した「佐賀北部むかしむかし写真展」、ミニチュア作品の展示などがありました。

同センターの大石正幸会長は、



買い物をする来場者

「高齢化が進みスタッフも減ってきているが、こうして何とか4周年を迎えることができた。今後何か



総菜など多数の食品が並ぶマーケット

までも周年祭の時には遊びに来て。これからもお惣菜などを販売してくれたり嬉しいですよ」と話していました。

をきっかけて来てくれる人がいたと話し、来場した片岡奈穂さんは、「これ

## 地区防災計画入門ビデオシリーズ ～「まねっこ防災」のアプローチ～ 公開

京都大学防災研究所の監修のもと、町と同研究所が共同制作をした地区防災計画に関するビデオ教材『地区防災計画入門ビデオシリーズ～「まねっこ防災」のアプローチ～』が公開されました。この教材では、町が取り組んできた事例を交え、地区防災計画の仕組みや取組方について説明しています。ぜひご覧ください。



★動画はこちらから黒潮町公式HP

○お問い合わせ

本庁 情報防災課 南海地震対策係 ☎43-2188